

## 平成 30 年度地盤工学講座のご案内（G-CPDポイント対象）

公益社団法人 地盤工学会東北支部

地盤力学は、建設工学において必要とされる力学の中で、最も解かりにくく、かつ経験を必要とするものです。現場においては、地盤関係の問題・事故が最も頻繁に発生しています。本講座は、大学教員及び実務経験を有する技術者の講演と共に、地盤災害の各種事項を学習することで、地盤工学の基礎と応用を充実させることを目的として開催するものです。

今回は、「地盤に関する諸問題と研究課題」をテーマとし、東北地方の地盤の特性や土木技術者としての経験、また最近の研究課題まで、幅広く学びたいと思います。

各講座は、実務的な講座と基礎理論的な講座を組み合わせたり、参加者と講師の方々とで気軽に質問や相談を行えるようにいたします。

堅苦しい講座ではありません。常日頃疑問に感じていること、工事・設計などで困った経験など、参加者からの発言・問題提起も随時受け付け、参加者全員で知恵を出し合うことも目的の一つです。この講座を利用して、自分なりの確実な地盤工学の基礎を創造されると共に、人的ネットワークを構築されることを希望します。会場は、東北学院大学工学部のご協力により下記の会場を利用いたします。

主催：公益社団法人 地盤工学会東北支部

共催：東北学院大学工学部

会場：東北学院大学（多賀城キャンパス） 工学部 5号館 2階 521 教室

（〒985-8537 多賀城市中央 1-13-1, TEL 022-368-1115）

日程：平成 30 年度は 7 月より 12 月までの月に 1 回、土曜日に計 5 回開催いたします。開催時間は、午後 1 時からで、3～4 時間程度の予定ですが、回ごとに多少異なります。別紙開催予定を参考にしてください。

会費：①1～5 回連続：会員（個人会員・東北支部賛助会員）10,000 円 非会員 12,000 円 学生 5,000 円

②1 回ごと：会員（個人会員・東北支部賛助会員）2,500 円 非会員 3,000 円 学生 1,500 円

東北支部賛助会員の登録につきましては、東北支部事務局にお問い合わせ下さい。

また、賛助会員一覧はホームページにも掲載しております。

申込方法：申込書にご記入の上、7 月 18 日（水）までにメールまたは FAX にて下記宛にお送り下さい。

（なお、1 回ごとの参加の場合には、随時受け付けております。）

①勤務先・住所・TEL・FAX・E-mail ②参加者氏名 ③経験年数 ④性別 ⑤担当業務 ⑥会員等の別

会費納入：参加申し込みを受付け後、請求書を送付いたしますので、銀行振込による支払いをお願いいたします。

申 込 先：地盤工学会東北支部

〒980-0014 仙台市青葉区本町 2-5-1 オーク仙台ビル 3F

TEL：022-711-6033 FAX：022-263-8363 E-mail：[jgsb-appli@tohokushibu.jp](mailto:jgsb-appli@tohokushibu.jp)

会費振込先：七十七銀行二日町支店(フツカマチ支店)

普通預金(口座番号 5122252)

口座名義：公益社団法人 地盤工学会東北支部 (コウエキヤクダノホクジツジバンコウカクカイトホクジブ)

G-CPDポイント数：各 3 ポイント×5 回、計 15 ポイント

※お申込後、当支部よりメールまたはお電話にて受付完了のご連絡をいたします。

（連絡がない場合は未完了です）

## 平成 30 年度 地盤工学講座 予定表

共通テーマ：“地盤に関する諸問題と研究課題”

回	開催日	タイトル	備考
第 1 回	7 月 21 日 (土)	石炭灰リサイクルの現状と福島エコクリート事業の概要 【福島エコクリート株式会社：横田季彦】	東北学院大 13:00 ~
		福島県における震災復興の現状 【鹿島建設株式会社：迎田克介】	16:30
第 2 回	9 月 29 日 (土)	実務における地盤解析：被災宅地の再現解析事例 【パシフィックコンサルタンツ株式会社：門田浩一】	東北学院大 13:00 ~
		地質・地盤のリスクとリスクマネジメントについて 【新協地水株式会社：原勝重】	16:30
第 3 回	10 月 20 日 (土)	建設業界における女性活躍の現状（その 1） 【株式会社奥村組：阿部友美】	東北学院大 13:00 ~
		建設業界における女性活躍の現状（その 2） 【応用地質株式会社：門間聖子】	16:30
第 4 回	11 月 17 日 (土)	補強土工法の現状とこれから 【東北大学：加村晃良】	東北学院大 13:00 ~
		（仮）女川原子力発電所の復旧・安全対策 【東北電力株式会社：岩館礼】	16:30
第 5 回	12 月 8 日 (土)	実務における地震応答解析の基礎 【株式会社東北開発コンサルタント：佐々木寛典】	東北学院大 14:00 ~
		実務における圧密沈下計算 【株式会社ダイヤコンサルタント：高坂敏明】	17:00

- ・ 講座は 70～80 分の講義と、その後のディスカッションを 20～30 分程度で予定しております。また、質疑応答の時間も設けてあり、参加者からの問題提起があれば、随時答えるようにします。
- ・ 講師は予定です。都合により変更する場合があります。
- ・ **第 5 回（12 月 8 日）**の終了後、意見交換会（食事含む）会費別途）を予定しています。詳細が決まりましたら、地盤工学会東北支部ホームページにてお知らせいたします。

\*参加の際には、ノーネクタイでお出かけください。

できる限り自由な雰囲気での会合にしたいと考えています。

講座内容によっては計算問題を行うかもしれません。筆記用具・計算機を持参下さい。

平成 30 年 月 日

宛先：公益社団法人 地盤工学会東北支部

FAX：022-263-8363 E-mail：jgsb-appli@tohokushibu.jp

### 平成 30 年度「地盤工学講座」申込書

勤務先住所 〒				
勤務先名				
TEL				
FAX				
氏名	経験年数	性別	担当業務	会員等の別
	年	男女	調査・設計・施工・その他	会員 非会員 学生
	年	男女	調査・設計・施工・その他	会員 非会員 学生
	年	男女	調査・設計・施工・その他	会員 非会員 学生
	年	男女	調査・設計・施工・その他	会員 非会員 学生
会費合計金額 ( 円)				
※連絡用のメールアドレスをご記入願います。				
E-mail :				
講座のテーマ、内容等のご希望がありましたらお書き下さい。				

担当業務、会員の別は該当するものを○で囲んで下さい。